

湧水10月

仙北市立神代中学校

学校報

NO. 16

平成30年10月17日発行



◆「舞」～最高の仲間と～・・・学園ドラマ「神中祭」完結！！

フィナーレの瞬間に、笑顔がはじけ、やりきった満足感でいっぱいの3年生、涙する姿も見受けられました。見事に大行事を成功に導いた皆さん、また一つ大きな自信と思いができましたね。本当にお疲れ様でした。



台風による開催期日延期にもかかわらず、例年なみのお客様にご来校頂き、ただただ感謝です。とりわけダンスと吹奏楽の出演時間帯は体育館がほぼ満員となり、熱気であふれかえりました。瞬間視聴率のピークです。あらためて地域保護者の皆様方のご期待の大きさを感じることができました。ご来校いただき本当にありがとうございました。

今年も「生徒主体・創意工夫」が色濃く、「私たちならではの神中祭を創り上げたい！！」という気概を感じました。自分たちが大いに楽しみ、そのエネルギーでお客様をしっかりとおもてなしするという「切り替え・メリハリ」もよくできていたと思います。しっかりと歴史を刻む神中生をたのしく思いました。



○日常生活にありそうな？お題でアピール

○頼もしい低音パート
安定感抜群でした！
ご苦労様



◆後期スタート・・・「自覚ある目標設定」が必要！！！！

月曜の後期始業式に於いて、学年代表の3名が異口同音に「学習と部活動の両立」を後期の抱負としてあげてくれました。もちろんそれは中学生にとっての命題です。とりわけ部活動中心に躍進の続く我が神中ですので、「学力はどうなの？」と期待されるのは当然でしょう。私からは、学力向上に向けて、金農の吉田投手を引き合いに、「人に指示されて動くのではなく、自分自身が自覚を持って目標を設定すること」「その目標の達成に向けて計画的に努力を積み重ねていくこと」が結果を大きく左右するというお話をいたしました。

じっくり学習に向かうには格好のシーズンです。神中祭の余韻を学習面で引き継ぎ、「鬼に金棒、神中に学力！！」という理想を掲げ、後期は学力向上に精一杯取り組むことを誓い合いたいものです。保護者の皆様、後期もご協力の程、よろしくお願ひ致します！！



◆やるなあ 神中生・新人チーム・・・秋休みも大忙し！！

- ◆大健闘 『美郷町新人駅伝大会』 男子9位・女子11位 (10/10)
- ◆大健闘 『ジュニアオリンピック ジャベリックスロー 第11位 F.さん (10/12～13)
円盤投げ 第28位 T.さん 』
- ◆表彰 『平成30年度秋田県社会福祉協議会会長表彰』
社会福祉奉仕者・団体功労 仙北市立神代中学校生徒会
- ◆表彰 第64回青少年読書感想文全国コンクール大曲仙北審査
自由読書 二席 S.さん(3年) ※全県コンクールへ出品
入選 O.さん、H.さん(1年)
S.さん、S.さん、F.さん(2年)・H.さん(3年)

